

新たな基準の適用対象の判断基準表(案)

目的	対象者	求められる日本語能力	修了後の進学先	教育内容	基準の適用対象	備考
学部・専門学校進学目的	非正規生・別科生を対象	入学時にN2未満	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		○	
			修了者が大学院進学、帰国		○	
		入学時にN2以上	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		○	
			修了者が大学院進学、帰国		○	※実質大学院進学の目的？
	正規生を対象	入学時にN2未満	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		○	※実質的に日本語未習熟の正課生向け？
			修了者が大学院進学、帰国		○	※実質的に日本語未習熟の正課生向け？
		入学時にN2以上	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		○	※実質的に正課生向け？
			修了者が大学院進学、帰国		○	※実質的に正課生向け？
学部・専門学校への進学目的でない	非正規生・別科生を対象	入学時にN2未満	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)	授業時数の過半が日本語教育又は日本語により教育を行う科目	○	※実質的に学部進学目的の予備教育
			修了者が大学院進学、帰国	授業時数の過半が日本語教育又は日本語により教育を行う科目以外	×	※日本語以外の別科
		入学時にN2以上	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		×	※学部相当の高度な日本語教育？
			修了者が大学院進学、帰国		×	※大学院進学目的の準備教育
	正規生を対象	入学時にN2未満	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		×	※日本語未習熟の正課生向け
			修了者が大学院進学、帰国		×	※日本語未習熟の正課生向け、又は交換留学プログラム
		入学時にN2以上	修了者が学部、専門学校、別科に進学(過半数)		×	※学部正課生向け日本語教育
			修了者が大学院進学、帰国		×	※大学院進学目的の準備教育、又は交換留学プログラム